



八幡小だより

北九州市立八幡小学校

校長 田頭 麗宏



学校でのコロナ対策は原則変わりません

まん延防止等重点措置の適用対象地域が増加し、福岡県も検討に入った、というニュースを聞くと、本格的な「第4波」を意識せざるをえません。確かに、県内でも先週から感染者が急激に増加しています。

本校では、先週金曜日にプリントでお知らせしたとおり、昨年度からの取組を継続しています。と言うより、この学校生活が「当たり前」になりつつあります。入学して間もない1年生も、指導を素直に聞き、きちんと手洗いをする習慣が定着してきています。

また、朝の体温チェックはこれまで担当教員が行ってきましたが、4月からは3台の機器を使って『児童自ら』行っています。導入当初はなかなか反応しない時に焦っている様子も見られましたが、今では落ち着いて体温を測っています。まさに「自分の命は自分で守る」姿だと感じます。

報道で言われているように、変異株のウイルスが子どもにも感染しやすいとしたら、より一層

の対策が必要です。まずは、朝の健康チェックリストを確実にを行い、提出することから一日の感染防止がスタートします。もしも、心配な状況があれば早急にお知らせください。

5つの行動目標

外出するときはマスクの着用



緊急時に備えて「一斉メール」の確実な登録をお願いします

昨年度末からお願いしている「一斉メール」ですが、なかなか登録のご家庭が100%になりません。

ご存知のとおり、新型コロナウイルス感染の影響で、これまでも急遽、臨時休校になった学校があります。そうした連絡に限らず、大雨や大雪などの災害に関する緊急連絡でも、これまで多用してきています。まだの方は、至急登録をお願いいたします。

プレハブ校舎が撤去されました

昨年度まで3年生の教室として使用してきたプレハブ校舎が、先週までに完全撤去されました。5年間の契約期間が終了したからです。芝生の運動場から工事車両が入れないので、駐車場側からクレーンなどを使う大規模な工事が約10日間行われました。

このプレハブ校舎が設置され、使用され始めたのは、平成28年4月からです。全校児童数が240名ほどに減少していたのが、次第に児童数増加、学級数増加となり、特別支援教室も複数あったため教室が足りなくなったことで、設置が決まったそうです。

本年度、また1年生が単級となり、プレハブ校舎がなくても教室はまかなえています。なお3年生教室は2階、2年生教室は1階です。



本年度は た ち つ て と をめあてに！！

始業式では、例年通り、一人一人がめあてをもって生活することの大切さを話しました。そして、全校みんなで取り組む本年度のめあて、は **た ち つ て と** にまとめ、を伝えました。まずは、全員が1学期のめあてを達成できるよう、がんばってほしいと思います。



- た** … 食べ物に感謝して、おいしくいただきましょう。
- ち** … 注意を素直に聞いて、あらためましょう。
- つ** … 積み重ねの学習で、力を伸ばしましょう。
- て** … 手洗い・消毒を続けましょう。
- と** … 読書が大好き、と言えるようになりましょう。